

読谷スカイブルー

「#読谷いろいろ」  
思い出プロジェクト

📷 INSTAGRAM

読谷村は色々な「色」にあふれる表情豊かな村です。

読谷旅行の思い出の「色」を「#読谷いろいろ」で投稿して、とっておきの読谷村を教えてください。

投稿された画像から毎年1枚選出し、本ハンドブックの表紙に採用させていただきます！  
(採用された方には改めて通知いたします。)

よみたん  
いろいろ  
観光  
ハンドブック

読谷コスモスペールピンク

読谷コスモスビッドピンク

読谷コスモスミディアムピンク

よみとんピンク

読谷コスモスホワイト

読谷コスモスピンク

毎年1月下旬から2月にかけて開花のコスモス畑

よみたん  
【発行】 読谷村観光協会 最新情報はウェブとSNSでCHECK!

〒904-0302 沖縄県中頭郡読谷村字喜名 2346-11 読谷村地域振興センター 1階  
TEL: 098-958-6494 FAX: 098-979-6558 URL: <http://www.yomitan-kankou.jp>



読谷村の  
色々な「色」を  
見つける旅

村内を  
いろいろ  
つなげて  
「よみ探検」



よみたん





# よみたんのこころいろいろ!

## 1 残波岬

入場可能な灯台もある断崖絶壁の景勝地



残波岬ブルー  
残波灯台ホワイト  
残波歴史の波打ちホワイト  
岬が見せる青と白のコントラスト

## 2 世界遺産 座喜味城跡

城壁・城門の構造美と周辺地域を見渡す絶景



座喜味ストーングレー  
座喜味グリーン  
歴史の建造物のいじらしい色

## 3 ヨンタンザミュージアム

読谷村の歴史と文化を知る



読谷瓦レッド  
ミュージアムで見るよみたんの色  
読谷シーサーブラウン

## 4 やちむんの里

読谷山焼の工房が集う



登り窯瓦レッド  
読谷やちむんカラー  
色とリドルの焼き物や琉球ガラス  
読谷琉球ガラスカラー

## 5 喜名番所

旧役場を復元した観光案内所



喜名情グリーン  
喜名情レッド  
復元建築の味わい深い色合い

## 6 読谷村地域振興センター

JAファーマーズ ゆんた市場



ゆんた市場のカラフルトロピカルフルーツとウチナー野菜  
読谷マンゴイエロー  
ドラゴンピンク  
読谷紅芋ムラサキ

## 7 都屋漁港

読谷村の水産拠点



極彩色の熱帯魚介類そして漁港の海と空  
都屋トロピカルフィッシュカラー

## 8 渡具知ビーチ

地域住民も利用するビーチ



藍間の輝くブルーと燃える夕焼けオレンジ  
渡具知サンセットブルー  
渡具知サンセットオレンジ

観光の前に、読谷村内の観光スポットや特産品を地図上でご紹介! それぞれの場所でのいろいろな色を見ることができます。



- 凡例
- ① 観光地点
  - 観光地
  - 名所・旧跡等
  - 公園・自然関連
  - ホテル
  - ショッピングセンター
  - 公共施設・その他
  - ヨンタンエクスポート
  - ガルンスランド



# よみたんいろいろ滞在観光プラン(目的別 1)

## 基本プラン

- 9- 9:00 宿を出発
- 9:30 世界遺産座喜味城跡  
並びに  
ユンタンザミュージアム見学
- 11:00 ヲチムんの里で  
お気に入りの陶器を探る。
- 13:00 ランチタイム
- 14:00 体験王国むら咲むらで  
琉球文化体験
- 16:00 波音を聞きながら  
カフェで一息
- 17:30 ~日没まで  
残波岬灯台で散策  
水平線に沈む夕日眺める
- 19:00 鳥食材をふんだんに使った  
沖縄料理や鳥酒に舌鼓



城郭の美しさが定評の座喜味城跡。広い空・大地・海の眺望と、重厚な石灰岩石積との対比をお楽しみ下さい。



城跡に隣接するユンタンザミュージアムで、読谷村の彩りの歴史・文化・芸術を見る。企画展も要チェック。

ヤチムんの里には多くの工房が立ち並びます。焼き物独特の色合いに注目。



いにしへの雰囲気漂う古民家でカンカラ三線組立&演奏体験



鮮やかな琉球着物を身に包む琉球舞踊体験

入江の高台に立つ「星野リゾートバンタカフェ」では、豊かな色彩の珊瑚礁の絶景に出会えます。



全国的にも珍しい「登れる灯台」残波岬灯台で東シナ海を望み、水平線に沈む夕日を見る。残波のサンセットオレンジグラデーションも格別。



## 海・平和プラン

- 9- 9:00 宿を出発
- 9:30 都屋漁港散策  
その後セリを見学
- 10:30 ジンベエサメと  
ダイビング&シュノーケル
- 13:00 海人食堂でランチタイム
- 14:30 読谷村の平和学習に参加  
(チビチリガマ・シムクガマ)
- 16:00 Gala 青い海で休憩  
&お買い物
- 17:00 オプション  
御菓子御殿で紅いもタルト  
&比嘉酒造で泡盛
- 19:00 読谷村での滞在を話題に  
地元居酒屋で乾杯



都屋漁港で水揚げされた魚のセリが見学可能。本土ではあまり見かけない魚が水揚げされることも。



読谷村の「村魚」に指定されているジンベエサメと一緒に南国の青い海で泳ぐ貴重な体験。



都屋漁港名物モスク丼



戦争遺跡の防空壕(ガマ)の薄暗い空間で平和に思いを馳せる。



Gala 青い海のテラスで読谷の「青い海」を眺めながらしばし休憩。

タルトラインで色鮮やかに焼きあがった紅いもタルト。泡盛残波の比嘉酒造のファクトリーショップで試飲



注1: 各プランの時間はおよその目安です。

注2: それぞれのプランを部分的に組み合わせることも可能です。



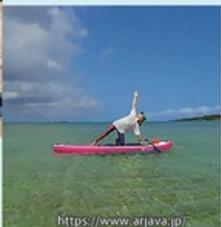
## よみたんいろいろ滞在観光プラン(目的別 2)

### リトリート&文化体験

- 9- ● 9:00 宿を出発
- 9:30  
まずはリフレッシュ!  
ビーチでヨガ体験
- 10- ● 11:00  
浜辺散歩
- 11- ● 12:00  
ランチタイム
- 12- ● 13:00  
読谷村伝統工芸品の  
制作体験
- 13- ● 14:00
- 14- ● 15:00  
窯元による陶芸体験
- 15- ● 16:00
- 16- ● 17:30 ~日没まで  
ナッコウリ浜で  
水平線に沈む夕日を眺める
- 17- ● 18:00
- 18- ● 19:00  
地元居酒屋で  
地元の人と交流
- 19- ●



白い砂浜でのヨガで日頃の疲れを癒し、裸足でゆっくり浜辺を歩くのも気持ち良い。エメラルドグリーンのお海で行うSUPヨガも体験可能。



<https://www.arjava.jp/>



日々の喧騒から離れた場所での南国の色彩やかな伝統工芸品に触れ、制作体験を通じて自分と向き合い、心を落ち着かせるひととき。できた作品は、持ち帰った先で、日常に彩りを加えてくれることでしょう。

左の写真は読谷山花織と琉球ガラスの体験の様子。



焼き物工房での陶芸体験で、ロクロや絵付にチャレンジ。

<https://tousingama.com/>

超穴場スポットの自然海岸ナッコウリ浜のサンセットオレンジ。



### とことんアクティビティ

- 9- ● 9:00 宿を出発
- 9:30  
読谷村のお海で  
マリナクティビティを満喫
- 10- ● 11:00
- 11- ● 12:00  
浜辺でランチ
- 12- ● 13:00  
気分はF1レーサー!?  
ゴーカートサーキット体験
- 13- ● 14:00  
読谷のお海を歩く乗馬体験
- 14- ● 15:30  
カフェで休憩
- 15- ● 16:00  
ゆんたんざ公園ゴルフで  
最終対決!
- 16- ● 17:00
- 17- ● 18:00  
ビーチでBBQ
- 18- ● 19:00



読谷村の美しいお海とマリナクティビティは相性抜群!! すべての体験は心地よい疲れとリフレッシュをもたらすでしょう。ただし、沖縄特有の強い日差しへの対策は必須です。

ゴーカートサーキットで競い合い童心に戻ってみませんか? 最高時速は約50km、体感速度は80kmの程よくスリリングなカート体験。



<https://murasa.kinmas.com/>



疲れた体を心地よく揺らす乗馬体験。コパルトブルーのお海を歩いているような、そんな贅沢なひととき。



<http://www.gala-aouimi.com/>



青々とした芝生が美しい本格的パークゴルフ。地元利用者も多く、おじいやおばのスコアは超人レベル。

最後はサンセットオレンジを眺めながらのビーチBBQ。地元の皆さんとの交流もあるかも。



注1: 各プランの時間はおよその目安です。

注2: それぞれのプランを部分的に組み合わせることも可能です。

読谷村を特色あるプランで観光したいあなたに目的別滞在例をご紹介します!

パート2ではゆったり文化を体験するプランとアクティビティ中心のプランをご用意しました。



# よみたんいろいろ集落散策 (その1)



西海岸の緩やかな地形に形成された集落や文化財、農・漁村風景など、地区によって特色がある読谷村。集落散策で村内の「小さなよみたん」を見つけましょう。まずは世界遺産の城下・座喜味地区からスタート!

## 座喜味地区

所要時間：前半2時間・後半3時間

読谷村の中央部位置する座喜味地区は、世界遺産座喜味城跡の城下町としての雰囲気の色濃く残します。なだらかな丘陵地の集落内は古くからの道や古民家、屋敷林等が現存し、緑化活動も盛んです。この集落散策では、地区南側の読谷村運動広場横のコスモス畑からスタートし、沖縄の代表的伝統工芸「読谷山花織業協同組合」や戦争関連の石碑を経由、座喜味城跡とコンタンザミュージアムへと向かいます。その後、雑貨屋とカフェにも訪れ散策完了です。



A コスモス畑(2月限定) B 読谷村の伝統工芸「読谷山花織」の制作体験や商品の販売も行なっています。深い藍色に映える原色の幾何学花柄が見必。 (要予約) C・D この二つの碑のように、村内には戦争遺跡や慰霊塔等、過酷で悲惨な戦争を今に伝える場所が数多く残ります。

E 集落散策の合間に弁当を購入してランチタイム。 F 世界遺産座喜味城跡の南側に隣接するコンタンザミュージアム。読谷村の自然環境・歴史・民俗・文化・芸術等、幅広い展示内容で、村内観光の拠点として位置づけられています。不定期で開催される企画展も充実の内容。

G 世界遺産「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の一角をなす座喜味城跡。城郭の美しさに定評があるが、見どころは戦禍を逃れ沖縄に現存する最古の石造アーチ門(二の郭)。 H プレゼント・ギフトに最適な逸品が見つかる沖縄雑貨セレクトショップ。 I 木の落ち着いた雰囲気の店内で、こだわりのコーヒーをハンドドリップで一杯ずつ丁寧に淹れます。豆の種類も豊富。





## よみたんいろいろ 集落散策 (その2)

### 古堅・渡具知地区

所要時間：前半2時間・後半3時間

村の南端で比謝川の北側に位置する古堅地区と渡具知地区は比較的新しい閑静な住宅街です。古堅地区は、現代の区画整理地区と戦後作られた米軍住宅エリア「モーガンマー」に分けられます。一方渡具知地区は、「サラサラで白い砂浜」と「透明度の高い海」で有名な渡具知ビーチがあります。この集落散策では、渡具知木綿原遺跡と天然ビーチからスタートし、渡具知ビーチと泊城公園、各種文化財を経由して、モーガンマーの米軍住宅エリア、陶芸工房、バーラーと至ります。



西海岸の緩やかな地形に形成された集落や文化財、農・漁村風景など、地区によって特色がある読谷村。集落散策第2弾は、村の最南端・古堅地区と渡具知地区。両地区とも比較的新しい町並みです。



**A** 木綿原遺跡は沖繩貝塚時代の国指定史跡で、周辺は手つかずの海岸風景が残り、白い砂浜の天然ビーチが広がります。

**B** 地元住民にも親しまれる渡具知ビーチは、エメラルドグリーンとサンセットオレンジの絶景。BQ施設やレストランもあります。

**C** 比謝川の河口北側にある泊グスク周辺を公園として整備。小高い丘陵から見る青々とした海と川の景色は絶品。

**D** 比謝川河口は、沖繩戦での米軍上陸地としても知られており、「特攻部隊匿壕」などの戦跡も点在します。

**E** 比謝川大橋(赤橋)から北側の大木方面に延びる村道沿いには、カレーや沖縄そば、定食などの飲食店があります。

**F** 区画整理で住宅地となった一帯にはかつて古堅国民学校がありました。「特攻部隊匿壕」などの戦跡も点在します。

**G** 古堅南東側一帯のモーガンマーは、戦後の米軍住宅地です。異国情緒を誘う白いモダンなコンクリート平屋住宅が立ち並び、ショップも点在します。

**H** モーガンマーの一角にある datta。沖縄南の島陶芸工房は、工房横のショップで独特の淡い色彩の器が購入可能。

**I** 散策の最後は地区内のバーラーで、みたらし団子やおしるこを召し上げ。



## よみたんのお店紹介

ここでは、読谷村の特徴的なお店を「グルメ&スイーツ」、「ステイ&アクティビティ」、「ショッピング」という3つのカテゴリで6店舗ずつ紹介します。

いずれのカテゴリでも利便性や多機能性を考慮して、一つの施設に複数の店舗が入っているものや、様々な機能を有するものを中心に選定しました。読谷観光の参考にいかがでしょうか。

## 注目エリア

・飲食店は代表的な施設を中心に選定。県道6号線や国道58号沿線の市街地や住宅地にも飲食店が多く分布しています。

・宿泊施設は、郊外や海岸線にリゾートが立地し、アクティビティにも対応しています。一方、市街地にはビジネスやコンド、民泊の施設が分布しています。

・ショッピングは、大型宿泊施設や観光施設に付随する店舗や伝統工芸施設でまとまった買い物が可能です。また地元のショッピングセンターやコンビニ等も点在し利便性が高いです。

・その他、村内には魅力的な店舗が数多くあります。

村内の各店舗についてくわしくは、  
読谷村観光協会公式WEBサイトへ↓

## 食べる

(グルメ&スイーツ)



## 買う

(ショッピング)



## 泊まる

(ステイ)



## 楽しむ

(アクティビティ)



凡例

- グルメ&スイーツ
- ステイ&アクティビティ
- ショッピング

## オススメよみたんグルメ&スイーツ

### a 御菓子御殿

原色の花笠エンタランスが目印、鮮やかな紫色が特徴の元祖・紅いタルトはもちろん、ここでしか食べるのできない「生」タルトが絶品!



### b Gala 青い海(6店舗)

人気の専門店が軒を連ねます。プリトリー、アメリカンピザ、ハンバーガー、沖縄そば、輸入ビール、アップルバナナスムージーなど彩り豊か。



### c まーさむん小路(10店舗)

読谷村地域振興センター1階南側エリアにある飲食街。本格海鮮から読谷名物スイーツポポー、こだわりのコーヒーまでバラエティ豊富。



### d 読谷村漁協直売店

都屋漁港で水揚げされた色鮮やかな魚介類! 2階食堂の海鮮丼や海ブドウ丼、モズク丼、イカ墨汁、沖縄てんぷら等、どれも美味!



### e レキオススクエア大湾(5店舗)

国道58号東側にある商業施設には、ステーキや焼肉、ラーメン等の有名店が立地しています。冬場は赤や黄色のランタンの灯りに彩られます。



### f おきなわポークピレッジ(読見知ビーチ)

工場直送、こだわりの新鮮な紅豚。専門店ならではのボリュームと味わい。自宅及びお土産用の豚肉商品も豊富なラインナップ。



カジュアルからプレミアムまで 立地や利用目的も様々。  
ホテルやコンドミニアム等宿泊施設や各種アクティビティをご紹介。

様々な形の村内の観光関連ショッピングをご紹介！  
読谷村の気候風土と人が育んだ伝統工芸品や加工品、食材、お酒等

## オススメよみたんステイ&アクティビティ

## オススメよみたんショッピング

### a 残波リゾートアクティビティパーク

残波岬にほど近い、広い芝生のパーク。キッズランドやリゾートBBQの他、グランピングや残波ビーチでの各種アクティビティも楽しめます。



### b 陶真窯・やちむんカフェくじょう

カフェやショップも併設する窯屋焼工房。シーサー及び器作り体験の他、絵付けやロクロ、土作りなど、豊富な陶芸体験メニューを用意。



### a ZANPAファクトリーショップ

「泡盛残波 比嘉酒造」に工場に隣接するショップ。限定古酒が試飲でき、ここでしか手に入れることのできない限定商品も販売。



### b Okinawa Art Shop ゆんたん

工芸及びダイビング等の体験施設「Gala 青い海」内のお土産品店。やちむんや琉球ガラスなどの逸品もあり品揃え豊富。



### c 体験王国むら咲むら

琉球の伝統的集落を再現した施設内で琉球文化体験ができます。隣接するホテルや銭湯も活用しながら琉球文化を学んでみては。



### d ホテル日航アリビラ

オレンジ色のスペイン瓦と白壁が鮮やかなスパニッシュコロニアルスタイルのリゾートホテル。屋外の庭園や館内美術館など見どころも多数。



### c 読谷物産館(体験王国むら咲むら)

お菓子や雑貨、工芸品をはじめ読谷村や沖縄の各地域のお土産を多数取り揃え。周辺にはクルサーキットやgala 青い海などが立地。



### d やちむんの里

約20の工房が集まるやちむん(焼き物)の一大拠点。沖縄陶芸の歴史・文化を感じる各工房の佇まいの中、お気に入りのきつと見つかる。



### e 海のテラスよみたん都屋

都屋漁港にほど近く、読谷の青い空と海を臨むオーシャンビューの室内。全室完備のジャグジーで非日常体験。



### f ローヤルホテル&レストラン

トリステーション前、アメリカンな雰囲気漂う地域に根付いたホテル&レストラン。コンドミニアムタイプもあり短期から長期滞在まで対応。



### e 沖縄黒糖(オキハム)

黒糖づくり体験や工場見学、沖縄土産も多数販売しています。施設内にはオキハム工場やずっぱん館もあります。



### f 読谷ファーマーズマーケットゆんた市場

読谷村の青果物を中心に旬の食材が集う市場。沖縄はならではのトロピカルフルーツやウチナー野菜は、南国らしい色彩を帯びています。



